

韓国農林畜産食品部プレスリリース 2019年12月16日付

ASF 等家畜伝染病防疫予算を追加確保

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QE8JTJGYmJzJTJGhWFmcmElMkY2OCUyRjMyMjI3MCUyRmFydGNsVmllldy5kbyUzRmJic0NsU2VxJTN EJTI2cmdzRW5kZGVtdHIIM0QlMjZiYnNPcGVuV3JkU2VxJTNEJTI2cmdzQmduZGV TdHIIM0QlMjZwYXNzd29yZCUzRCUyNnNyY2hDb2x1bW4lM0QlMjZyb3clM0QxMC UyNmlzVmllld01pbmUlM0RmYWxzZSUyNnBhZ2UlM0QxJTI2c3JjaFdyZCUzRCUyNg %3D%3D>

2020年度農林畜産食品部のASF対応など防疫関連予算と資金の規模は、3,714億ウォン（約349億3212万円）で、国会で最終的に確定された。

○これは、2019年の予算3,083億ウォン（約289億9723万円）に比べ631億ウォン（約59億3488万円）（20.5%）増額された水準である。

○主な事業としては、予防薬・防疫装置などを支援する家畜防疫事業963億ウォン（90億5752万円）、殺処分補償金750億ウォン（約70億5414万円）、初動対応業務を支援する家畜衛生防疫支援事業584億ウォン（約54億9282万円）、口蹄疫ワクチンなどの家畜ワクチン支援事業546億ウォン（約51億3541万円）、レンダリングマシン、埋却地の確保等を支援する家畜の死体処理事業166億ウォン（約15億6131万円）などである。

政府予算案編成の後、ASFが発生（2019年9月16日）の条件の変化を勘案して、国会審議の過程で、2020年度防疫予算を大幅に増額した。

○ASF予察、検診や消毒を強化するために全体の養豚農家（6,300戸以上）モニタリング、広域防除機（20台）購入、農場（500戸）フェンス設置支援などのために129億ウォン（約12億1331万円）増額。

- ◆ 2020年のASF監視対象農家を全養豚農家に拡大して、事前予察強化（1,000戸→6,300戸、21億ウォン（約1億9751万円）増額）
- ◆ 防疫現場で消毒効果が大きい広域防除機を新規に20台（20億ウォン増額）を購入し、自治体に配置して、河川・道路や畜産車両などの消毒を強化
- ◆ 拠点消毒・洗浄施設（すでに設置・運営中60カ所、インストール中47）インストール

の予算を追加で確保（7ヶ所、20億ウォン（約1億8811万円））して畜産車両等の消毒を強化

- ◆ 野生イノシシの農場侵入を防ぐために農場フェンス追加で（500農家、36億ウォン（約3億3859万円）増額）のインストール・サポート
- ◆ 感染疑いの家畜を効率的に見つけるため熱画像カメラを購入（293台、7億ウォン（約6583万円）増額）をサポート

*家畜衛生防疫支援本部勤務組の2/3水準である152台支援(国費100%)

*自治体の動物衛生試験所47カ所×3台=141台サポート（国費50%、地方費50%）

ASFの迅速な診断をするために自治体と検疫本部ASF遮蔽室（BL3）各1ヶ所設置をサポート（15億ウォン（約1億4108万円）増額）、家畜死体処理のための動物資源循環センター設計コスト（5億ウォン（約4702万円））、動物保健師の評価、認証と資格試験運営費（5億ウォン（約4702万円））を反映。

○空港・港湾などの国境検疫強化のために検疫専用のX-ray（仁川空港6セット、金海空港のモニター2台）と運用人件費（32億ウォン（約3億97万円））、長期的にASFに対応するための技術開発研究費（5億ウォン（約4702万円））で37億ウォン（約3億4800万円）を増額する。

○家畜疾病の発生時に迅速な初動対応のため殺処分補償金を当初の政府案（600億ウォン（約56億4331万円））で150億ウォン（約141億828万円）を増額し、畜産農家の生計・所得安定資金50億ウォン（約4億7027万円）を増額する。

*殺処分補償金は、殺処分当時相場で最初発生日前月の平均価格で支給することができるよう告示の改正（2019.12.7）、生計・所得安定資金はサポート期間を6カ月以上できるように家畜伝染病予防法施行令の改正（2019.12.10）

○口蹄疫・鳥インフルエンザ（AI）対応のために22億ウォン（約2億692万円）を増額する。

口蹄疫Asia1型ワクチンの購入・手術費（60万ドーズ、10.2億ウォン（約9593万円）増額）とAI抗原バンク構築費（12億ウォン（約1億1286万円）増額）

*口蹄疫Asia1型ワクチン60万ドーズ：大規模飼育だけである洪城郡1回接種分

政府は防疫関連確保された予算に基づいて、今後の常時予防活動を強化して主要家畜伝染病の発生を遮断し、発生時迅速に対応して畜産農家の被害を最小化できるように最善を尽くす

以上